砂川市

東日本高速道路株式会社北海道支社

お知らせ

道央自動車道 砂川SAスマートインターチェンジ 現在の利用状況について

【お知らせ内容】

砂川 SA スマートインターチェンジ(以下、砂川 SA スマートIC)が平成 27 年 8 月 8 日に開通し、1 年が経過しました。現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

■砂川 SA スマート IC の利用状況

- *開通後1年間(平成27年8月8日~平成28年7月31日)の日平均出入交通量は約380台。累計では、 約14万台のご利用をいただいております。
- *平日は日平均約370台、休日では日平均約450台のご利用がありました。
- *特に大型連体には平日と比較して約 1.4~2.4 倍のご利用があり、平成 28 年 5 月のゴールデンウィークは 日平均約 540 台、お盆は日平均約 920 台でした。

■砂川 SA スマート IC 開通による効果 ※詳細は別添資料をご覧ください。

1)砂川市立病院への救急搬送を支援

- *砂川 SA スマート IC の開通により、旭川方面から砂川市立病院への救急搬送時間は、夏期は約1分、冬期は約4分短縮され、迅速な救急活動を支援しています。
- *砂川 SA スマートIC の開通後、滝川地区からの救急搬送件数は約 1.2 倍増加、深川地区も約 1.3 倍増加 し、広域的な医療活動に貢献し、安全で安心な地域生活を支えています。

2) 観光施設へのアクセス支援

- *砂川 SA スマート IC 開通により、イベント開催時の砂川 SA スマート IC の利用が平均の約 2.2 倍に増加。 来場者も約 1.3 倍に増加し、観光の活性化に寄与しています。
- *観光客アンケートからも観光施設への移動が便利になったという意見が多く、アクセス性の向上が図られ、 誘客効果がでています。

3) 地域産業への貢献

- *砂川 SA スマート IC を利用することにより、道央砂川工業団地から隣接 IC (滝川 IC、奈井江砂川 IC) までの所要時間は約4分~6分短縮され、アクセス性が向上しています。
- *道央砂川工業団地の企業は、砂川 SA スマート IC に近接するメリットを活かして、生産活動の効率化が図られています。特に運送会社では、時間短縮などにより稼動台数が増加し、効率的な運送ができるなど生産性向上に貢献しています。
- *砂川 SA スマート IC を利用した生産性向上などを期待して、近隣に店舗を新設したり、店舗拡張に着手するなど設備投資が進んでいます。

■開通後の認知拡大・利用促進に向けた取組

砂川 SA スマート IC を広く知っていただき、より多くの方にご利用いただくために関係機関と協力した取組みを各種実施してきました。

◆認知拡大に向けた取組

【ポスター、チラシの配置】

*道内道の駅、新千歳空港、北海道子どもの国、道内各市町村、道内 SA·PA、砂川市内各所に砂川 SA スマート IC の PR ポスターを配置しました。

【ノベルティの配布】

*砂川 SA フェスタ、市内観光イベント、チカホ PR イベントにおいて砂川 SA スマート IC を PR するノベルティ(ティッシュ)を配布しました。

◆利用促進に向けた取組

【観光雑誌に特集記事を掲載】

- *観光雑誌「北海道 じゃらん」平成 28 年 5 月号にすながわスイートロードの特集記事を掲載し、ご利用 のお客様に対し ETC 利用特典を提供しました。ETC 利用特典のご利用は 136 人でした。
 - ※これまで、平成 27 年 10 月号、平成 28 年 5 月・10 月号の計 3 回特集を掲載、冬に向けた特集掲載 も現在検討中

【関連イベント等の取組】

*開通を期に、砂川ハイウェイオアシスにおいて「なかそらち大収穫祭」が開催されることとなり、平成27年9月21・22日、初めて開催され、砂川SAスマートICをPRしました。多くの方にご来場いただき、来場者数は約2万2千人でした。今年も平成28年9月24・25日に開催され、来場者数約1万8千人でした。

【ETC 車載器の搭載促進】

- *平成28年7月24日にETC車載器搭載促進キャンペーンとしてETC車 載器搭載販売予約会をAコープ新すながわ本店(新砂川農業協同組合) で実施し、10件のご予約がありました。
- *砂川市では独自に、 ETC 車載器搭載促進補助金を平成 27 年 1 月から交付しています。
 - ·平成 27 年度補助実績···129 件 584,200 円
 - · 平成 28 年度(平成 28 年 10 月末現在)···79 件 360,600 円

補助金のご利用でETC車載器の搭載に要する費用が最大で3分の1安くなります。



砂川市では、<u>砂川市民及び砂川市内の事業所が所有する自動車</u>を対象に、ETC 車載器の搭載に要した費用の3分の1以内の額(上限額5,000円)を交付します。期限は平成29年3月31日までです。この機会にぜひ、ご活用ください。詳細は、砂川市ホームページをご覧ください。

http://www.citv.sunagawa.hokkaido.jp/shisei/kikaku keikaku/sunagawa sa/ETChojokin.html

■道央砂川工業団地の分譲における補助制度

砂川市では、道央砂川工業団地に新設・増設・移設する企業に対して補助を実施しています。

http://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/sangyou/shoukou/kogyodanti.html

■お問い合わせ先

(砂川 SA スマート IC 及び補助金に関するお問い合わせについて)

砂川市 総務部 政策調整課

0125-54-2121(内線377) <平日:8時30分~17時15分>

(高速道路に関するお問い合わせについて)

NEXCO東日本お客さまセンター 0570-024-024 <24時間対応>

PHS·IP電話のお客さま 03-5338-7524

本資料については、北海道新聞社滝川支局、朝日新聞社岩見沢支局、読売新聞社岩見沢支局、 毎日新聞社滝川通信部、空知新聞社砂川支局、NHK 札幌放送局岩見沢報道室にお配りしています。



砂川SAスマートインターチェンジ開通

砂川SAスマートインターチェンジが

平成27年8月8日に開通し、1年が経過しました。

現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

砂川SAスマートIC開通による効果



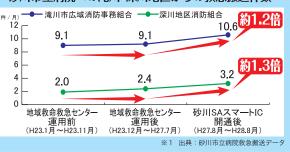
- 砂川SAスマートICの開通により、旭川方面から砂川市立病院 への救急搬送時間は、夏期は約1分、冬期には約4分短縮さ れ、迅速な救急活動を支援しています。
- 砂川SAスマートICの開通後、滝川地区からの救急搬送件数 は約1.2倍増加、深川地区も約1.3倍増加し、広域的な医療活 動に貢献し、安全で安心な地域生活を支えています。



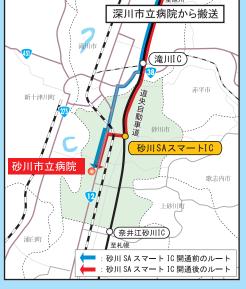
▼砂川市立病院への総救急搬送件数※1



ァ砂川市立病院への滝川•深川地区からの救急搬送件数※1

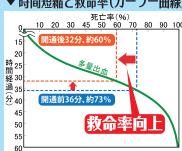


▼砂川市立病院への救急搬送平均時間の短縮※2





▼時間短縮と救命率(カーラー曲線)



【深川消防組合職員】

砂川SAスマートICの利用により、砂川市立病院への搬送時間が実感として4~5分程度短縮されました。わ ずか数分の短縮であっても、1分1秒を争う重傷患者にとっては非常に大きな短縮であり、その効果は大きい と考えられます。

砂川SAスマートインターチェンジ開通

砂川SAスマートインターチェンジが

平成27年8月8日に開通し、1年が経過しました。

現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

IC開通による効果



- 砂川SAスマートIC開通により、イベント開催時の砂川SAス マートICの利用が平均の約2.2倍に増加。来場者数も約1.3 倍に増加し、観光の活性化に寄与しています。
- 観光客アンケートからも目的地への移動が便利になったと 言う意見が多く、アクセス性の向上が図られ、誘客効果がで ています。



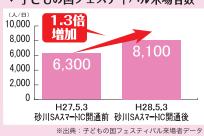
▼砂川SAスマートIC周辺観光マップ

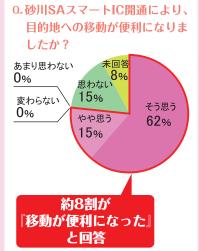


▼子どもの国フェスティバル開催時の交通量 ▼観光客アンケート



▼子どもの国フェスティバル来場者数





※出典:砂川市実施アンケート調査



【すながわスイートロード協議会加盟店】

砂川SAスマートIC開通後は、北海道子どもの国や周辺地域の商業施設との回遊が図られてい るものと思われます。今後も官民一体となった、砂川SAスマートICのPRを推進することが砂川 市内への集客につながるものと認識しております。

砂川SAスマートインターチェンジ開

砂川SAスマートインターチェンジが

平成27年8月8日に開通し、1年が経過しました。

現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

IC開通による効果

STOP

- 砂川SAスマートICを利用することにより、道央砂川工業団地から隣接IC(滝川IC、奈井江砂川IC)までの所要時間は約4分~6分短縮され、アクセス性が向上しています。
- 道央砂川工業団地の企業は、砂川SAスマートICに近接するメリット を活かして、生産活動の効率化が図られています。特に運送会社で 、時間短縮などにより稼動台数が増加し、効率的な運送ができる ビ生産性向上に貢献しています。
- など生産性向上に貝献しています。 砂川SAスマートICを利用した生産性向上などを期待して、近隣に店 舗を新設したり、店舗拡張に着手するなど設備投資が進んでいま



▼道央砂川工業団地へのアクセス

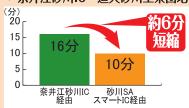
と周辺企業における設備投資の活性化



▼滝川IC~道央砂川工業団地



▼ 奈井江砂川IC~道央砂川工業団地



※出典: 平成 22 年度道路交通センサス

▼運送会社の日当りの延べ稼働台数



※出典:砂川市実施アンケート調査



【道央砂川工業団地 運送事業者】

運送依頼に迅速に対応するために、高速道路を利用する機会が増えています。 砂川SAスマートICが開通したことで、運送時間の短縮が図られ、稼動台数の増加につながっていま す。